

## 点検ポイント【樹木】

| 点検部位 | 点検頻度                                   | 点検ポイント                                 | 点検方法                               | 措置方法判定ガイドライン                                                            |                                                                                                                                                 |
|------|----------------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      |                                        |                                        |                                    | その場で実施する措置                                                              | 立入禁止措置等が必要な場合                                                                                                                                   |
| 樹木   | 日常点検<br>(1回/週、<br>随時)                  | 倒木や落枝、枯れ枝やぶら下がり枝等の落下の恐れのある枝がないか        | 目視                                 | 指定管理者で対応できる場合は、倒木、落枝、枯枝やぶら下がり枝を除去・剪定する。枯れていなくても、著しく垂れ下がり、落下の恐れがある枝は剪定する | 大径木の倒木や落下の恐れのある枝等、公園利用者や第三者に被害が及ぶ可能性があり、その場で措置することができない場合。指定管理者で後ほど対応できる場合は立ち入り禁止措置等を行った上で倒木、枯損木、枯枝を除去・剪定する                                     |
|      |                                        | 通行の支障や危険(概ね2.5mまでの高さ等)を生じる恐れのある枝がないか   | 目視                                 | 支障枝を除去する                                                                |                                                                                                                                                 |
|      |                                        | 照明や標識、信号等見通しを妨げる枝がないか                  | 目視                                 | 指定管理者で対応できる場合は、支障枝を除去する                                                 |                                                                                                                                                 |
|      |                                        | 越境している枝がないか                            | 目視                                 | 指定管理者で対応できる場合は、越境枝を処理する                                                 |                                                                                                                                                 |
|      | 定期点検<br>(1回/年)<br><br>日常点検に加えて右記の点検を実施 | 樹幹の亀裂がないか                              | 目視                                 | 経過を観察する                                                                 | 樹体の存立に明らかに影響を与える規模の場合。指定管理者で後ほど対応できる場合は立ち入り禁止措置等を行った上で、市と協議の後に伐採する。ただし、指定管理者が緊急性が高いと判断した場合等においては伐採後の報告も可とする。                                    |
|      |                                        | キノコ※(特にベッコウタケ・コフキサルノコシカケ等)が根元や幹、大枝にないか | 目視、ベッコウタケやコフキサルノコシカケ等が確認された場合にはゆする | 経過を観察する、状況に応じて腐朽部を剪定、切除する                                               | ベッコウタケやコフキサルノコシカケ等特に腐朽力の強いキノコが見られる、剪定等で対処ができないほど腐朽している場合。指定管理者で後ほど対応できる場合は立ち入り禁止措置等を行った上で、市と協議の後に伐採する。ただし、指定管理者が緊急性が高いと判断した場合等においては伐採後の報告も可とする。 |
|      |                                        | 開口空洞(幹周の1/3程度を越えるもの)や木質部(芯材)に腐朽がないか    | 目視                                 |                                                                         |                                                                                                                                                 |
|      |                                        | 樹幹の不自然な傾斜など変状および異常がないか                 | 目視。目視により明らかに変状及び異常を確認した場合にはゆする     | 経過を観察する                                                                 | 異常な地際の亀裂や盛り上がり、樹体の揺れが確認された場合。指定管理者で後ほど対応できる場合は立ち入り禁止措置等を行った上で、市と協議の後に伐採する。ただし、指定管理者が緊急性が高いと判断した場合等においては伐採後の報告も可とする。                             |

※キノコ類は樹木の腐食の比較的わかりやすい兆候であるため、「都市公園の樹木の点検・診断に関する指針(案)(国土交通省作成)」を参照するなどにより、特に腐朽力の強いキノコ(ベッコウタケやコフキサルノコシカケ等サルノコシカケ類)については見分けられるようにすることが望ましい。